

【確認問題⑧―2】

四・五年生の漢字【書き】

五年

組

番

名前

問一

次の文の _____ 部のひらがなを漢字に直して書きましょう。送りがないものは送りがなも書きましょう。

① 氷さわに触るとつめたい。

①

② 私が作る料理は、家族にこうひょうだ。

②

③ 家では、そっせんしてお手伝いをしている。

③

④ 闇夜やみよをてらす月の明かりは、美しい。

④

⑤ 北の大地にさんみやくが連なっている。

⑤

⑥ 球場きゅうじょうで、はたふを振って応援おうえんをした。

⑥

⑦ 友達のよさに、あらためて気づいた。

⑦

⑧ 彼は今、ぜつたいぜつめいのピンチだ。

⑧

⑨ 風呂敷ふろしきでつつむ。

⑨

⑩ 自分よりも、全体りえきのりえきを考える。

⑩